

# みんなの未来レポート

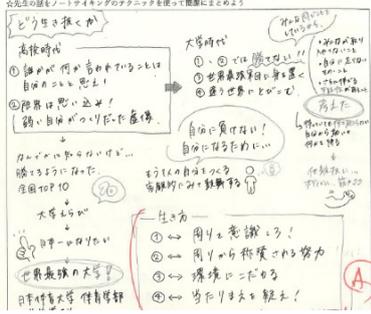
発行：未来の学校事業運営委員会「Mirai 研」

## Topic：学校設定科目 『アカデミックスキル』と『世界の中の日本』

飯田風越高校は「国際的な教育プログラムを研究する高校」に指定されており、令和2年度から研究を進めてきました。本校では国際的な教育プログラム(IB)にヒントを得て、独自の教育プログラムを作成することと、効果的な留学支援体制を確立することを目標に研究を行っています。独自の教育プログラムの一環として、F-単元計画という授業の指導案を作成して授業を行っています。この指導案は授業で皆さんにどのような力を身に付けて欲しいのか、そのためにどのような授業をすればいいのかを考える手助けになっています。他にも、皆さんの力が身についたのかを評価するルーブリック評価の活用なども実施しています。また、留学を志す生徒を支援するために昨年度より『アカデミックスキル』(国際教養科2、3年次選択科目)が開講されています。さらに、グローバルな視点を身に付けることを目的として『世界の中の日本』(国際教養科2年次選択科目)という授業も開講しました。今回はその授業の様子を簡単に紹介します。

### 『アカデミックスキル』(2年次)

この授業では、海外大学で授業を受ける際に必要とされる英語スキルの学習と志願理由書に書く内容の検討などを行っています。アカデミックスキルの一つにノートテイキングがあります。授業時にすべての情報を記録するのは難しいので、大切な情報のみをキャッチして記録する必要があります。要点がまとめられたノートはその後の学習にも役立ちます。スキル学習の授業ではそういったスキルの勉強をしています。また、最近では本校の職員による出前講座を実施しました。理系や文系、スポーツなどの幅広い分野の専門家の先生方から講義をしてもらい、学園の視野を広げることができました。講義の際にはノートテイキングの技術を使い、講義内容をまとめる練習もしました。



### 『世界の中の日本』

この授業は、海外の文化と日本の文化を比較し、共通性や多様性を調べて発表することをおこなっています。7月までの授業では、世界と日本の学校文化を比較し、「日本の学校(教育制度)はどのようにしたらよくなるのか」というテーマに対して発表を行いました。海外の文化に触れることで新しい制度や教育に対する考え方に触れ、視野を広げています。また、グループのメンバーでの議論を通して新しい発見を楽しみながら学習をしています。今後も様々なテーマ設定をおこない、発表を通して現代の国内外の諸問題に関心を向けていきたいと思います。



～長野県飯田風越高等学校～

国際的な教育プログラムを研究する高校

